

2026年3月3日
インディゴ株式会社

お客様各位

証明書更新可能日の変更（60日前から申請可能）

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

2026年2月25日付「【重要なお知らせ】Starfield SSL/TLS サーバ証明書発行事業に関するご報告」にてご案内のとおり、弊社によるStarfield SSL/TLS サーバ証明書の発行関連業務は、2026年3月14日をもって終了させていただく予定でございます。

本件ならびに、2026年3月15日以降の証明書の最大有効期間の短縮による、お客様への影響を可能な限り軽減するため、更新申請の受付開始時期を以下のとおり変更いたしました。

■ 更新受付開始時期の変更

従来：有効期限の30日前から

変更後：有効期限の60日前から

これにより、2026年3月15日以降に更新時期を迎える証明書についても、可能な限り早期の更新対応をご検討いただけるようになりました。

■ 有効期間についてのご留意事項

現在、Starfield SSL/TLS 証明書では最大有効期間は397日にて発行がされています。

そのため、有効期限の60日前から30日前の間に更新を行った場合、実質的な有効期間は365日よりも短くなる場合がございます。

更新時期により有効期間の算定結果が異なりますので、あらかじめご確認のうえお手続きいただけますと幸いです。

【例】

既存証明書の有効期限：2026年4月25日

更新実施日(=発行日)：2026年3月5日

この場合、新しい証明書の有効期限は2027年4月6日となります。

既存証明書の有効期限（2026年4月25日）を起算日とすると、実質346日となります。

■ 更新をご検討中のお客様へ

更新をご希望の場合は、認証手続き等に一定の期間を要する可能性がございますため、できる限り早めのご相談をお願い申し上げます。

なお、受注状況等により、2026年3月14日を待たずに受付を終了させていただく可能性がございます。

個別事情により発行が完了せず、弊社にて対応できなくなる場合がございますこと、あらかじめご了承願います。

■ 技術的支援について

証明書運用に関する一般的な技術支援、ならびにお客様のご要望に応じた環境移行に関する技術的助言等につきましては、2026年3月15日以降も引き続き提供可能でございます。

本件に伴いご相談件数が増加しております。

弊社では可能な限り迅速に対応いたしますが、状況により通常よりお時間を頂戴する場合がございますこと、あらかじめお詫び申し上げます。

個別の影響確認や今後の方針整理が必要なお客様につきましては、個別相談の機会を設けておりますので、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

本通知と同内容のご案内は、当社ウェブサイト (<https://arps.indigo.co.jp/>) にも掲載しております。今後追加情報が判明した場合には、同サイトにて速やかに更新いたします。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。本件に関するお問い合わせの窓口は以下となります。

インディゴ株式会社

サービス事業部

メール： support@arps.indigo.co.jp